

# Z会進学教室 葛西通信 11月号

葛西教室に通う本科生の皆さんは、以下の四点を心がけるようにしましょう。

- 1 進学塾に通う中学生としての自覚を持つこと。
- 2 信頼の土台となるあいさつをきちんとすること。
- 3 書くことを大切にし、ノートをしっかりとること。
- 4 自習室を上手に利用し、自分で考えてもわからないことは遠慮なく先生に質問すること。

## 葛西教室よりその①

葛西教室の先生の声をお伝えします。

### 「美術館への誘い」

国語科 小林哲也先生

9月に始まった3年生対象の2つの受験対策講座、3SJ(都立自校作成問題)、3SK(都立共通問題)、および小学6年生対象の講座6Vの火曜日のコースの、各々の国語を担当しています小林です。本科のクラスを担当していませんので、葛西教室に通う生徒の皆さんの多くには「誰、それ？」状態だとは思いますが、今回、この原稿のお声かけをいただいたので、しばらくお付き合いください。



さて、何について書こうかとあれこれ考えたのですが、勉強や受験についてはおそらくすでに多くの方が書いていらっしゃるでしょうし、担当するクラスではこれからお話する機会もありますから、今回は勉強からは少し離れた話題にしたいと思います。

皆さんの中で、日常的に美術館に足を運ぶ方はどのくらいいるのでしょうか？今の中学生は多くが、学校の勉強以外に、部活や生徒会活動を初め、Z会のような塾や習い事等でずいぶん忙しい日々を送っているため、美術部に入っているとか家族にそういう趣味をもっている方がいるとか、ということがなければ、年に何度か美術館に足を運ぶということもないかもしれません。

私は上京して数年は、時折ではありましたが美術館に行くこともあったのですが、その後何となく、長い期間、足が遠のいてしまいました。それから2010年だったかにたまたま知人に誘われて久方ぶりに美術館を訪れて以来、また美術館を訪れるようになりました。実は映画館も美術館と同じような推移をたどっているのですが、今回は美術館のお話です。今は休日になれば、美術館か映画館のどちらかに行くことが多くなっていました。

美術、アートに関してタイムリーな話題で言えば、今年は「あいちトリエンナーレ」の展示を巡って様々な議論も起きましたが、美術、アートが観る者に「美しさ」を感じさせる点も含めて、私たちの日常的で常識的な、言い換えれば「保守的」で「無難で安全な」感性、思考に揺さぶりをかける役割も担っているのは確かです。そしてそれは皆さんがこれから「成長」するために必須の要素の一つでもあります。ということで、言い古された言葉ではありますが、「芸術の秋」です。たまには美術館に行ってみましょう。首都圏には美術館がたくさんあります。だから多少趣味や趣向が他人と違っていても興味のもてる展覧会をどこかで

やっている可能性は高いわけです。それに、美術館にもよりますが、中学生以下は無料という気前のいいところも少なくありません。うらやましい限りです。

また近年、美術館では、昔と違って、展覧会や作品によっては写真撮影も許可される場合もあります。美術館もそれなりに変わってきています。マナーさえ守れば、さほど「堅苦しい」わけでもありません。と、まあこんなところなのですが、これだけでは何なので、この後、今年私が訪れた展覧会、美術展のいくつかをご紹介しますことにします。

まずは、1月に、恵比寿ガーデンプレイスの東京写真美術館で観た「マイケル・ケンナ写真展」から。マイケル・ケンナはイギリスの風景写真家で、私は今回初めて名前を聞きましたが、非常に著名な写真家のようです。この展覧会の作品は、すべて、フィルムカメラと印画紙によるモノクロ写真です。その作品には、まるで冥界であるかのような、つまりこの世の風景とは思えない陰影や造形が描き出されています。技法的には長時間露光を一つの特徴としているようで、確かに光が得られぬ微妙な濃淡を湛えています。絵画ではなく写真であることがにわかには信じられないくらいです。デジタルカメラなら撮影後いくらでも写真に加工が可能なわけですが、フィルムカメラではそれができないわけですから。ロケーション、アングル、天候、シャッターのタイミング等々がすべて揃わなければこうはいきません。ため息が出ます。

作品は、ほぼすべて撮影可でした。

次に、5月にみなとみらいの横浜美術館で観た「横浜美術館開館 30 周年記念 Meet the Collection — アートと人と、美術館」です。いわゆる「所蔵館展」ですが、美術館の全展示室を使った大規模な展覧会でした。こちらもほとんどの作品が写真撮影可になっていました。写真はサルバドール・ダリの彫刻作品「バラの頭の女性」です。このブロンズ製の彫刻がすっかり気に入って、この美術館に行くたびに矯めつ眇めつ眺めるのですが、今回は写真まで撮れました。ダリは、皆さんの美術の教科書にも作品が掲載されているかもしれないほど著名な作家ですが、シュルレアリスム(超現実主義)と言われる系統の作品なので、取っ付きは必ずしもよくないかもしれません。でも、なんか異常にかっこよくないですか？これ。え？どこがいいのか全然わからない？あ、そうですか。じゃ仕方ないですね。3年くらい経ってもう一度見てもらおうと別の感想が聞けるかもしれません。乞うご期待、ということで。最近知ったことなのですが実はこのモチーフでダリは油彩画も描いています。「バラの頭(頭部)の女」とタイトルもほぼ同じ。ネットで検索すれば見られます。でも私は彫刻のほうが好きです。

最後に美術館と同じ建物にある森アートセンターギャラリーで現在開催中(11/17まで)の「バスキア展 メイド・イン・ジャパン」です。ジャン＝ミシェル・バスキアはアメリカのストリート系のアーティストで、1980年代初めに現れ、1988年に突然亡くなってしまいます。ポップ・アートとの接点も感じさせ、アンディ・ウォーホルとのコラボレーションでも有名です。またジャズやヒップホップといった音楽や自らの出自であるアフリカや人種問題に絡めた作品も制作しています。作品の多くは、能書きなしに直観と衝動だけで描いたようなダイナミズムに溢れており、しかも極めて鮮やかな色彩感覚も感じさせます。さらに「ブラック」としての人種意識も明確。もしかしたらかなり計算された作品なのかもしれません。この展覧会でもいくつかの作品は写真撮影可でしたが、今回は諸般の事情で写真は載せません。もし興味をもったら実際にネット等で確かめてみてください。

また、今回取り上げた作品より、もっと一般的に親しみやすい、たとえば日本では常に人気の高い「印象派」の作品を取り上げた展覧会でも、渋谷のBunkamura ザ・ミュージアムの「印象派への旅 海運王の夢 バレル・コレクション」や上野の東京都美術館の「コートロード美術館展 魅惑の印象派」(12/15まで)は、とても印象に残る展覧会でした。

上野はいくつか美術館、博物館等の施設が集まっているところで、葛西教室に通う生徒の皆さんにとってさほど遠くない場所でしょう。おもしろそうな展覧会があればぜひ一度訪れてみてください。

書物にしろ、音楽にしろ、美術や映画にしろ、皆さんの周囲には、勉強以外にも、様々に皆さんを刺激し活性化してくれるおもしろいものがたくさんあります。それらを無視するのももったいない話です。きっかけがあれば、いやきっかけを作って、ぜひ「体験」してみてください。

尤も、受験を来春に控えた皆さんは少しばかり我慢したほうがよさそうですが、気分転換程度ならかまわないでしょう。

## 葛西教室よりその②

### キッズセキュリティについて

#### 「メールアドレス登録と IC カード乗車券登録に関するお願い」

入退館システム『キッズセキュリティ』は、皆さまにもご協力いただき、運用させていただいております。皆様にこのサービスをご利用いただくにあたり、Z 会進学教室よりお願いがございます。休講のお知らせや災害時など、緊急時に必要です。安全に通塾していただくためにも、メールアドレスの登録と IC カード乗車券の登録は必ず行ってください。キッズセキュリティにメールアドレスをご登録いただきますと、下記のような重要なメールが届くようになります。

#### キッズセキュリティより届く重要なメール

- **お子様の通過情報**……教室受付でご登録済みの『ICカード乗車券』を教室設置のカードリーダーにタッチすると「どこで」「何時に」通過したという情報が送信されます。  
※ICカードの登録は必ず行ってください。
- **本科休講のお知らせ**……地震や台風などの災害時など、急に本科授業が休講になった場合、休講日や補講日程をお知らせいたします。※場合によってWebサイトでのお知らせになることもございます。  
→2019年10月12日(土)の台風による休講情報は、こちらを使用してお送りしました。
- **災害時の安否確認**……地震や火災等、自然災害時の安否確認のためにも利用いたします。

キッズセキュリティの登録方法については、入会時の書類に同封しております。お手元がない方は、受付にて差し上げますのでお申し付けください。ご登録のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

月	日	曜	受付時間	授業・テスト・模試など※Vもぎは3年生が任意で受ける模試です					保護者会・研究会など				
11	1	金	14 ~ 22										
	2	土	12 ~ 22										
	3	日	9 ~ 20	11月度②	私立Vもぎ	Vもぎ(東京)	Vもぎ(千葉)			10:00~12:30 2K 保護者会			
	4	月	14 ~ 22		Wもぎ(東京)	私立Wもぎ							
	5	火	14 ~ 22										
	6	水	14 ~ 22										
	7	木		休室									
	8	金	14 ~ 22										
	9	土	9 ~ 22							10:00~11:10 公開授業 中2国語	11:30~12:30 冬期・本科説明会		
	10	日	10 ~ 20	11月度③									
	11	月	14 ~ 22										
	12	火	14 ~ 22										
	13	水	14 ~ 22										
	14	木		休室									
	15	金	14 ~ 22										
	16	土	9 ~ 22										
	17	日	9 ~ 20	11月度④	Vもぎ(自校作成)	Wもぎ(自校作成)	Vもぎ(東京)	Wもぎ(東京)	Vもぎ(千葉)	10:30~12:30 都立高校入試研究会			
	18	月	14 ~ 22										
	19	火	14 ~ 22										
	20	水	14 ~ 22										
	21	木		休室									
	22	金	14 ~ 22										
	23	土	9 ~ 22						第5回 駿台模試	10:30~12:30 公立第一志望者のための私立入研			
	24	日	9 ~ 20	12月度①		2V 11月度 月例テスト	1V 11月度 月例テスト	Vもぎ(東京)	Wもぎ(東京)		11:00~12:00 冬期・本科説明会		
	25	月	14 ~ 22										
	26	火	14 ~ 22										
	27	水	14 ~ 22										
	28	木		休室									
	29	金	14 ~ 22										
	30	土	8 ~ 22			中3 模試 自校作成テスト							
12	1	日	9 ~ 20	12月度②	私立Vもぎ	私立Wもぎ	Vもぎ(東京)	Wもぎ(東京)	Vもぎ(千葉)				

**Z会の教室**

Z会進学教室 葛西教室

〒134-0084 江戸川区東葛西 6-2-3 第三須三ビル 6階 TEL03-5878-0844

受付時間 平日 14:00~22:00 日曜日・講習中 10:00~20:00

『葛西通信』の記事(バックナンバー)はWebからもご覧いただけます。

Z会 葛西

検索